

牟佐げんき通信 Vol.20

発行日：平成31年1月1日
 発行：特別養護老人ホーム牟佐げんき
 岡山市北区牟佐1479-1
 文責者：施設長 重實剛
 編集：行事・広報委員会

あけましておめでとうございます。牟佐げんきも平成最後のお正月と8周年を迎えられたことを大変喜ばしく感じておりますと同時に、私自身も牟佐げんきへ着任し、間もなく丸6年が経とうとしている今、この6年を振り返り、牟佐げんきをご利用者、ご家族のご愛顧、ご支援をはじめ、地域に知っていただき支えていただいている実感が大変嬉しく思っております。

平成30年という年は、明けてすぐ2月の平昌五輪では女子カーリングチームの流行語大賞にもなった「そだねー」と奮闘する皆さんの素晴らしいパフォーマンスに癒され、6月開催のサッカーW杯では、日本代表選手の「半端ない」プレーに興奮した矢先、7月初めには「平成30年7月豪雨」での西日本の甚大な被害、こと牟佐町内会の中でも床上被害に遭われたお宅もあり町内会と連携して被害住宅の支援に職員派遣をし、また、真備岡田小学校へのDWAT隊員派遣、サロン活動派遣、総社市特養への床上浸水清掃等支援、同施設からの入所者2名緊急受入等々、出来る限りの支援をさせていただきました。牟佐げんきにおきましても、避難準備指示、大雨特別警報の間は、全職員・ご利用者が2階に避難し、実害はありませんでしたが、大勢の職員が泊まり込む体制で不安な夜を過ごしました。それに追い打ちをかける「災害級の暑さ」には牟佐げんきの職員・ご利用者の体調管理に努め安全に夏を過ごしました。昨夏の未曾有の災害に被災された皆様に、改めてお見舞いとご冥福をお祈りいたします。

また、この秋冬も暖冬傾向で12月に夏日が観測されるなど、異常気象と思われる状態も現実としてございます。年々大きく変化する日々ではございますが、第一にご利用者の安全とご家族の信頼獲得に邁進し、地域の皆様に愛される施設づくりを目指そうと考えておりますので、本年もよろしくお祈りいたします。

2019年元旦 牟佐げんき施設長 重實 剛



あけましておめでとうございます
 昨年(2018年)は西日本豪雨により、牟佐げんきでも2階への避難、ご利用者と共に不安な夜を過ごすことありましたが、実害もなく穏やかに新しい年を迎えることが出来ました。これも一重に牟佐げんきを支えて下さった皆様のおかげです。感謝申し上げます。そして今年もまたチャレンジしていきます!! 利用者にとって【心地よい場所】を目指し、職員一同『あの手この手』で一歩ずつ前に進んでいきます! 今後ともご支援のほどよろしくお願い致します。
 介護主任兼 まごころリーダー 安宗由果

あけましておめでとうございます。
 昨年は全国的に自然災害の多い年でした。岡山県も例外でなく台風による大規模な水害があり心の痛む一年でしたが皆様のお陰で新たな年を迎える事ができました。今年も『愛』の溢れたユニットになるよう職員一同御利用者様、御家族様に寄り添った支援をさせて頂きたいと思っております。本年もよろしくお願い致します。
 あい ユニットリーダー 内田美加子

新年おめでとうございます。昨年の豪雨では家屋等に被害のあったご利用者様や職員もいて心を痛めてまいりました。皆様とともに新しい年を迎えることができ、日頃からのご支援とともに感謝しております。今年も地域のご高齢者様が介護が必要となっても家での暮らしを続けられように、【通い】【泊り】【訪問】を組み合わせた介護サービスの中で、日々出来ることを探してお手伝いしてまいります。職員一同よろしくお祈りいたします。
 小規模多機能型居宅介護事業所 管理者 土井原さやか



明けましておめでとうございます。今年も御利用者様らしく生活して頂けるよう職員一丸となり日々を大切に過ごしていきたいと思っております。温かく見守って頂ければ有り難いです。今年も皆様にとってより良い一年になりますように。宜しくお願い致します。
 げんき ユニットリーダー 安藤有希

明けましておめでとうございます
 昨年は様々な場面で他職員に支えられていながら仕事をさせていただきました。今後も他職員と様々な意見交換を行い、利用者の方に安心して楽しい生活を送ってもらえるよう支援させて頂こうと思っています。本年もよろしくお願い致します。
 せいしゅん ユニットリーダー 山本真和

あけましておめでとうございます!
 昨年も何事もなく無事に多くの利用者様と共に過ごす事ができました。今後もケアマネージャーとしては学ぶべき事も多くありますが、これからも誠心誠意頑張ります。本年もどうぞ宜しくお願い致します。
 居宅介護支援事業所 介護支援専門員 山崎一輝 都築誠

